

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード		5-2-2		事業名	豊平スポーツ・健康づくり応援事業
担当		豊平区市民部地域振興課地域活動担当 酒井 Tel 822-2400(内257)			
全 体 計 画					
事業内容	地域の大学生や地元住民と区が協働した各種スポーツイベントの開催、イベント時における健康づくり、子育て支援部門と連携したコーナー設置等により、区民のスポーツ振興と健康増進を図る。 また、区内に札幌ドームがあることから、地域住民や商店街と協働で日本ハムファイターズやコンサドーレ札幌の応援イベントを開催し、地元住民の連帯意識の醸成や相互交流を進め、他区へも波及させていく。		<年度別の事業内容>		
			(各年共通) ・ファイターズ区民応援デーの開催 ・コンサドーレ区民応援デーの開催 ・とよひらおもしろスノーパークの開催 ・健康フェア豊平		
事業内容	平成19年度事業内容（決算）		平成20年度事業内容（決算）		
	(5月9日) ファイターズ区民応援デー 札幌ドーム、2,000名 (9月15日) 第1回コンサドーレ区民応援デー 札幌ドーム、1,000名(区内10校の中学生) (9月27日) 健康フェア豊平 豊平区民センター、250名 (11月18日) 第2回コンサドーレ区民応援デー 札幌ドーム、1,000名(区内小中学校の親子) ・ (2月3日) 第2回とよひらおもしろスノーパーク 月寒公園坂下球場、930名(小学生、親子)		(6月4日) ファイターズ区民応援デー 札幌ドーム、2,000名 (9月25日) 健康フェア豊平、210名 豊平区民センター (5月～3月) 区民ウォーキング、450名 (2月8日) 第3回とよひらおもしろスノーパーク 月寒公園坂下球場、700名(小学生、親子、留学生)		
事業内容	平成21年度事業内容（予算）		平成22年度事業内容（予算）		
	(6月3日予定) ファイターズ区民応援デー 札幌ドーム、2,000名 (7月4日予定) コンサドーレ応援デー 札幌ドーム、1,000名 (9月25日予定) 健康フェア豊平 豊平区民センター (月1回予定) 区民ウォーキング ・ (2月7日予定) 第4回とよひらおもしろスノーパーク 月寒公園坂下球場				
規格模件数等					

平成 21 年 度 第 2 次 新 ま ち づ くり 計 画 事 業 進 行 調 書 (そ の 2)

計画体系コード	5-2-2		事業名	豊平スポーツ・健康づくり応援事業		
達成目標の状況						
項 目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (予 定)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)
スポーツイベント等参加者数	700人	930人	700人	1,000人	1,000人	1,000人
ファイターズ、コンサドーレ応援イベント参加者数	2,000人	4,000人	2,000人	3,000人	5,000人	5,000人
【参考】健康づくりイベント参加数	600人	250人	660人	800人	1,000人	1,000人
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)						
■ 市民との連携、市民参加 「とよひらおもしろスノーパーク」の開催にあたっては、イベントの企画立案段階から、地元の大学生、区体育指導委員と区内各部の職員有志を構成メンバーとする「とよひらスポーツ健康づくり応援プロジェクト」を立ち上げ運営した。 ■ 企業等との連携・協働 [資金協力]北海道宅地建物取引業協会南支部 [人材協力]区内各町内会連合会、区体育指導委員会、区青少年育成委員会、北海学園大学、札幌大学、さっぽろ健康スポーツ財団 [情報協力](該当なし) [その他の協力]札幌大学、さっぽろ健康スポーツ財団(競技用品) ■ 市民・企業等が参加しやすい環境づくり 「とよひらおもしろスノーパーク」の開催にあたっては、小さな子ども達にもイベントを楽しんでいただくため、「ミニ雪合戦コーナー」や「元気雪ん子広場」などを設けるとともに、子どもに人気の当区のキャラクター「こりん、めーたん」、コンサドーレの「ドーレくん」、レラカムイの「クィッキー」にも参加していただき、イベントを盛り上げた。						
評価(成果)			課題			
ファイターズ区民応援デーについては、数多くの区民が一丸となって、選手達に熱い声援をおくり応援を盛り上げるなど、事業の目的である区民相互の交流促進と連帯意識の醸成を図ることができた。 冬の屋外スポーツ交流を主要な目的として開催した「とよひらおもしろスノーパーク」については、700名を超える来場者があり、各コーナーもたいへん盛況であった。 また、イベントの企画段階から地域の大学生や体育指導委員が「とよひらスポーツ健康づくり応援プロジェクト」の一員として参画したほか、イベント当日は100名を超える地域の方々や地元の大学生、中学生に従事協力をいただき、区と協働でイベントを盛り上げることができたことは、当区のまちづくりへの協力にとどまらず、特に大学生や中学生については、今後、地域のまちづくりへの積極的な参画を促すためのたいへん良い機会となった。 健康づくりについては、「豊平歩っ歩(ぽっぽ)の会」がスタートして、月1回のウォーキングが定着し、個人やグループで参加、交流する場となった。また、冬の健康づくりに関しても、関係機関の協力により「冬でも歩く」という意識付けに繋がっている。			今後、スポーツイベントや応援観戦イベントなどについては、区の役割を極力必要最小限にとどめて、学生や地域の方がより一層主体性を発揮して参画できるような環境づくりが必要である。 区民のスポーツ振興や健康づくりへの関心、連帯意識の醸成などについては、参加者の広がりや定着に向けての仕掛けや仕組みが求められる。 また、イベントの開催ばかりではなく、今後とも地域との連携を図りながら、様々な機会を通じて地道に啓発を継続していく必要がある。			
今後の事業の予定・方向						
「とよひらおもしろスノーパーク」や「区民ウォーキング」などのスポーツイベントの開催、ファイターズやコンサドーレの区民応援を通して、区民相互の交流促進と連帯意識の醸成に努めていくとともに、イベント開催に併せて、区民の健康づくりへの啓発や、子育てを支援するためのコーナーを設けるなど、地域の方々と協働で、スポーツを通して、明るく、元気で健康的なまちづくりを進めていく。						

[21年度]計画通りに実施予定